

UPSIDER、下半期最大660社が出展するIT展示会「第14回 クラウド業務改革EXPO[秋]」に出展

会計業務効率化のための法人カード活用方法をブースでご紹介

「挑戦者を支える世界的な金融プラットフォームを創る」をミッションに、法人カード「UPSIDER」（以下、UPSIDER）およびビジネスあと払いサービス「支払い.com」を提供する株式会社UPSIDER（代表取締役：宮城徹・水野智規、本社：東京都港区、以下 当社）は、RX Japan株式会社が10月25日～27日に開催する下半期最大級のIT展示会「第14回 クラウド業務改革EXPO[秋]」に出展いたしますので、お知らせします。

当社のブースでは、会計処理の早期化、ガバナンスの強化のための法人カードの活用方法を具体的にご紹介する予定です。

・イベントサイト：<https://www.japan-it.jp/autumn/ja-jp/about/cloud.html>

小間番号 **40-20** に出展します!

UPSIDER

Japan IT Week 秋内

第14回 **クラウド業務改革EXPO 秋**

クラウド秋

2023.10.25 (水) - 27 (金)

10:00 - 18:00 (最終日のみ17:00)

幕張メッセ 3~8ホール

・ イベントの出展内容について

当社が提供する法人カード「UPSIDER」は、会計処理の早期化を助けるSaaS機能を有しており、スタートアップから上場企業まで、幅広いユーザーに向けてワークフローや支払い管理機能を幅広く提供しています。

2023年10月1日に開始したインボイス制度にも対応し、従業員がアップロードした領収書をAIが自動で解析し事業者登録状況を判定する機能を掲載しています。この機能を利用することで、カードを利用する従業員・確認する経理担当者の双方が、ともに追加の業務負担なくこれまで通り便利に使い、かつ安全に領収書などの証憑を管理できます。

また、2023年9月には新たにAIチャット型業務ツール「UPSIDER Coworker」をリリースしました。Slack

ckやMicrosoft Teamsなどのチャットツールと連携し、ほぼ全てのカード関連業務をAIと人が自動化します。

出展するブースでは、UPSIDERの各種機能や特徴についても触れながら、安全に経理業務の効率化を進めるための具体的な活用方法をご紹介します。

• イベント概要

- ・ イベント名：第14回 クラウド業務改革EXPO[秋]
- ・ イベントサイト：<https://www.japan-it.jp/autumn/ja-jp/about/cloud.html>
- ・ 主催：RX Japan株式会社
- ・ 開催日時：2023年10月25日(水)～27日(金)
- ・ 開催場所：幕張メッセ
- ・ 出展ブース：クラウド業務改革EXPO 小間番号：40-20
- ・ 無料の事前登録(e-招待券)はこちら：<https://www.japan-it.jp/autumn/ja-jp/register.html?code=0882152670548245-ORT>



※当社の出展ブースに関するお問い合わせは当社までお寄せください。ただし、イベントに関するお問い合わせは、主催者に直接お尋ねください。

• 法人カード「UPSIDER」について



食べチョク代表

秋元 里奈 様

事業を一緒につくっていくパートナーという感じ

当社が提供する「UPSIDER」は、利用限度額や会計処理などの財務課題を解決する法人カードです。特に、最大10億円以上の利用限度額（前払い・後払い）や、バーチャルカードの発行・管理機能、日本最高レベルの利用先限定機能などが好評で、広告・マーケティング業界においても多数の企業に利用されています。アクティブな利用企業は数千社以上、利用継続率は99%以上、累計決済額は1,500億円を突破しています。

・ サービスページ : <https://up-sider.com/lp/>

さらに、上場企業のお客様が急増しています。決済だけではなく、決済前の利用先制限・上限設定・稟議申請など決済前の手続きから、決済後の利用履歴の即時管理画面反映、証憑回収・紐付け、稟議への紐付け、Slack連携による通知・証憑提出といった、一気通貫した幅広い機能が好評で、法人カードを安全に運用することが可能になっています。ガバナンスやアカウントビリティーが重要な上場企業のお客様にとって、全社的な支出管理の厳格化、経費精算業務の簡略化、会計処理の早期化に繋がられます。

UPSIDERカードの機能・特徴

スタートアップから上場企業に向けてワークフローや支払い管理機能を幅広く提供

UPSIDER

決済前

利用先の制限

利用額の上限定

稟議申請

稟議に紐付いたカード発行

発行枚数の上限なし

運用関連

権限設定

カードのグループ機能

優待・ポイント還元

スマホアプリでのカード管理

独自の与信枠

決済後

証憑回収・紐付け

Slack通知・証憑提出

スマホアプリ通知・証憑提出

会計システムへの連携

freeeへの証憑のAPI連携

稟議との紐付け

SaaS管理

• 当社が提供するサービスについて

Our Products

私たちのプロダクト



UPSIDER

UPSIDERは、当社が提供する利用限度額や会計処理などの財務課題を解決する法人カードです。特に、最大10億円以上の利用限度額（前払い・後払い）や、バーチャルカードの発行・管理機能、会計処理の早期化を助けるSaaS機能が好評で、アクティブな利用企業は数千社以上、利用継続率は99%以上、累計決済額は1,500億円を突破しています。

<https://up-sider.com/lp/>

支払い.com

個人事業主・法人企業を対象とした「支払い.com」は、企業間の取引におけるあらゆる銀行振込のお支払いを、ユーザーがお持ちのクレジットカードで決済できるサービスです。お支払いをクレジットカードのお引落日まで延長することで、ユーザーは資金繰りの改善が可能となります。また、ユーザーは書類の提出や面談、審査は必要ありません。

<https://shi-harai.com/>

当社は、「挑戦者を支える世界的な金融プラットフォームを創る」をミッションに、法人カード「UPSIDER」およびビジネスあと払いサービス「支払い.com」を提供しており、両サービスの利用社数は25,000社を超えています。

個人事業主・法人企業を対象とした「支払い.com」は、企業間の取引におけるあらゆる銀行振込のお支払いを、ユーザーがお持ちのクレジットカードで決済できるサービスです。お支払いをクレジットカードのお引落日まで延長することで、ユーザーは資金繰りの改善が可能となります。ユーザーは書類の提出や面談、審査は必要ありません。

また、2023年9月には新たにAIチャット型業務ツール「UPSIDER Coworker」をリリースしました。SlackやMicrosoft Teamsなどのチャットツールと連携し、ほぼ全てのカード関連業務をAIと人が自動化します。さらに、グロースステージ以降のベンチャー企業に対する融資を進めていくための子会社「株式会社UPSIDER Capital」を2023年5月に設立。大手金融機関とタッグを組んだ「UPSIDER Capital」は、資

金面でも企業を支えます。

当社は、『成長企業を支援する法人カード「UPSIDER」を提供する会社』から、『世界で戦える日本企業を生み出し、日本の競争力を再び上げることを支援する、AI化された総合金融機関』へと進化してまいります。

● 会社概要

- ・ 社名：株式会社 UPSIDER
- ・ WEB：<https://up-sider.com/lp/>
- ・ 設立：2018年5月
- ・ 代表者：宮城 徹、水野 智規
- ・ 資本金：8,794百万円(資本準備金等含む)
- ・ 本社所在地：東京都港区六本木 7-15-7
- ・ 加入協会・認定：一般社団法人日本資金決済業協会、セキュリティ認定 PCI DSS v3.2.1

● 本件に関するお問い合わせ先

ご導入のご相談や、取材申し込み、提携のご連絡は、pr@up-sider.com までご連絡ください。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。

株式会社UPSIDERのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/76272

取材申し込み、提携のご連絡は、pr@up-sider.com までご連絡ください。

また、お電話は 080-7111-7671（広報担当者直通：五十川）までお願いいたします。